

## 7. 寸法確認について

### 7-2 開閉装置の設置に関するその他の寸法確認箇所

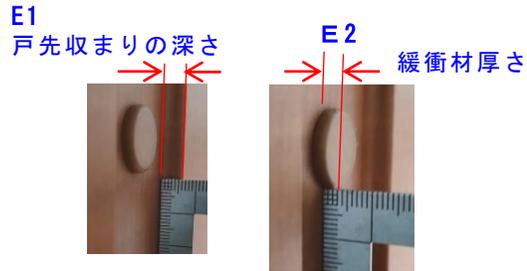
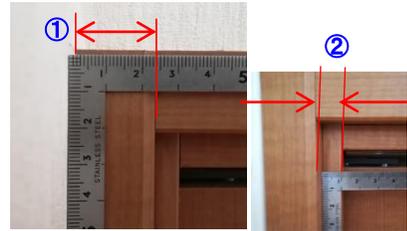
# 開閉装置の設置に関するその他の寸法確認箇所

## 三方枠上吊り引戸の例

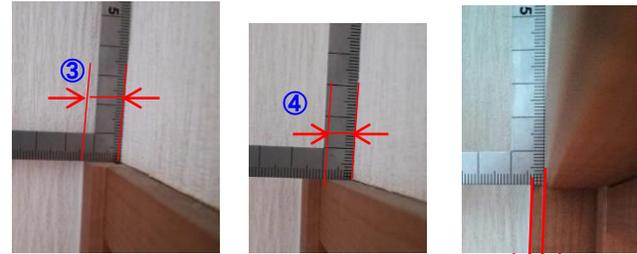


写真は角にある調整枠の上吊り引戸、

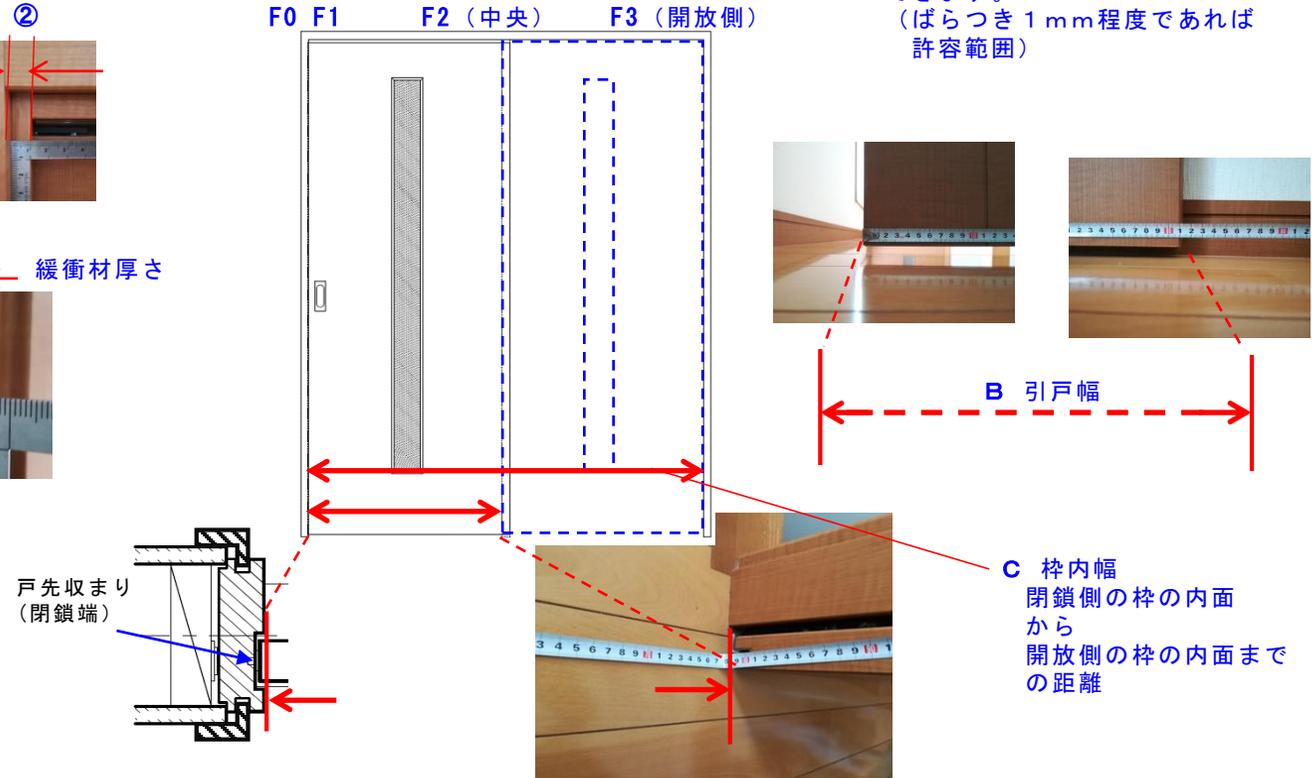
- 調整枠（ケーシングのある枠）の場合
  - D1 ①縦のケーシング幅、
  - D2 ②縦枠の見える幅
- 固定枠の場合
  - D1 ①縦枠の幅



引戸開口幅や開閉装置の設置位置確認に必要な情報です。寸法A～Fを測定して引戸の各寸法を測定してください。



- F0 ③縦枠（または縦のケーシング）の上の奥行き
  - F1 ④横枠（または横のケーシング）の上の奥行き
  - F2 ④（中央）
  - F3 ④（開放側）
- ※④については3箇所測定し同じ値か否かで壁面と引戸の枠が平行か確認できます。（ばらつき1mm程度であれば許容範囲）



A 閉鎖側の枠の内面から全開した戸先までの距離（→引戸最大開口幅）

C 枠内幅  
閉鎖側の枠の内面から開放側の枠の内面までの距離



B 引戸幅

## 開閉装置を設置するための寸法確認 記入用紙

<b>引戸タイプ</b> 三方枠、戸袋、アウトセット、床レールいずれか	
<b>勝手</b> 右引きか左引きか	
<b>寸法A</b> 引戸最大開口幅	mm
<b>寸法B</b> 引戸幅	mm
<b>寸法C</b> 枠内幅	mm
<b>寸法D1</b> 縦枠の幅※1	mm
<b>寸法D2</b> 縦枠の幅※2	mm
<b>寸法E1</b> 戸先収まり深さ※3	mm
<b>寸法E2</b> 緩衝材高さ※4	mm
<b>寸法F0</b> 縦枠(または縦のケーシング)の上奥行	mm
<b>寸法F1(閉鎖側)</b> 横枠(鴨居枠)の上奥行	mm
<b>寸法F1(中央)</b> 横枠の上奥行※5	mm
<b>寸法F1(開放側)</b> 横枠の上奥行※5	mm
<b>必要な電源コード長</b>	m
該当箇所がないものは「0」を記入	

- ※1 調整枠(ケーシングのある枠)の場合: 縦のケーシング幅  
固定枠の場合: 縦枠の幅
- ※2 調整枠(ケーシングのある枠)の場合: 縦枠の見える幅  
固定枠の場合: 0を記入
- ※3 縦枠が、戸先が収まるように掘り込み形状になっているその深さ  
掘り込み形状ない場合は0を記入
- ※4 縦枠につけられている緩衝材の厚み(掘り込み面からの高さ)
- ※5 横枠(鴨居枠)の上の奥行を3箇所確認することで  
装置をつける壁面と引戸の平行具合を確認します。